

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コド 13542	科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位 2・2 単位
科目コード 701901、701902	科目名 プロポーション美学 A・B	授業期間 前期・後期

担当教員(代表)：渡辺政江

共同担当者： 高田智子

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

前期 自分の体形や第一印象を知ることから入り、自己分析を行う。そして、表現力を身に付けながら
基本的なモデルウォーキングの動きを習得する。

後期 前期の基本を踏まえ、ショーや雑誌でのポーズ、また人前でのショーイングや話す表現を習得する。

内 容		内 容
1	サイズチェック写真撮り 基本の立ち方（渡辺）	16 綺麗な歩き方総合（高田）
2	姿勢メイクアップ&基本の立ち方 （高田）	17 ブライダルの表現ビデオ撮影&チェック（渡辺）
3	ビデオ撮影 O脚 X脚 ゆがみチェック&アドバイス（高田）	18 舞台のショー、フロアショー（高田）
4	基本姿勢、基本ウォーキング①、ボディコントロール①（高田）	19 オーディションのショー心得（渡辺）
5	基本姿勢、基本ウォーキング② ボディコントロール②（高田）	20 小物使い（カード、ジャケットなど）（高田）
6	ウォーキング&トーク（ビデオ撮影&アドバイス）（渡辺）	21 話し方のテクニックを学ぶ（渡辺）
7	きれいな歩き方 基本ターン（1/2 1/4 ターン）（高田）	22 ステージ表現力（ビデオ撮影&チェック）（高田）
8	きれいな歩き方 基本ターン（3/4, フルターン）（高田）	23 自己PRの作り方、話し方（渡辺）
9	きれいな歩き方 総合① （高田）	24 総合表現力（ポーズ、、表情、雰囲気作り）（高田）
10	保護者会（モデルウォーキング総合） （高田）	25 テスト、プレゼンのリハーサル（渡辺）
11	表現力テクニック（表情、雰囲気作り）（渡辺）	26 テスト、プレゼン本番（渡辺、高田）
12	ビデオ撮影、サイズチェック、今期反省と来季目標（渡辺）	27
13	実技試験（ウォーキング、ターン自己PR）（高田）	28
14	夏休みの反省と後期目標設定（渡辺）	29
15	綺麗な歩き方総合（高田）	30

評価方法・対象・比重

実技テスト

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542 科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位 1単位
科目コード 704000 科目名 化粧科学	授業期間 前期

担当教員(代表) : 立花 正雄	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要】 教育目標・レベル設定 健やかで美しい肌や髪の状態に関する基礎知識、正しいお手入れ法を学びます。
--

コマ	内 容	コマ	内 容
1	健やかで美しい肌の条件を学ぶ 紫外線の影響とその対策	16	
2	"	17	
3	健やかで美しい毛髪の基礎知識を学ぶ	18	
4	"	19	
5	ホームケアを正しく理解 ダメージを知る	20	
6	"	21	
7	化粧品の界面活性剤について 家庭でできる石鹼作り	22	
8	"	23	
9	ただししいスタイリング剤の成分と使用方法を考える	24	
10	"	25	
11	化粧品の界面活性剤について 家庭でできる石鹼作り	26	
12	"	27	
13	① 髪の構造と毛周期、ダメージの原因と手入れ法	28	
14	"	29	
15		30	

【評価方法】 テスト70%、出欠30%

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者氏名 立花 正雄

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位 2単位
科目コード 703000	科目名 ヘア・メイク	授業期間 通年

担当教員(代表) : 斎藤 房枝 共同担当者 :

教育目標・レベル設定など

ファッションモデルとして、様々なヘア・メイクアップの技術と知識を学び、自己表現の可能性を広げる。
美意識・美的センスを養う。

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、

他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- | | |
|------------------|---|
| ① メイキャップの基本 I | オリエンテーション マッサージ |
| ② メイキャップの基本 I | 用具の使い方と手順&ナチュラルメイク展示・実習 |
| ③ スペースバランシング理論 | スペースの見極め、ハイライト・シェーディング効果展示、マップ制作実習 |
| ④ イメージメイキャップの基本 | アイメイク・リップメイクの基本(直・曲の描き方展示&実習) |
| ⑤ イメージメイキャップの応用① | 子供イメージ キュート・フレッシュの展示&実習 |
| ⑥ イメージメイキャップの応用② | 大人イメージ クール・エレガント展示&実習 |
| ⑦ 前期実技試験 | イメージ別ヘア&メイキャップ実習 (マップ制作) |
| ⑧ ヘアスタイルの基礎知識 | 編み込み、くせ付のテクニック展示&実習 |
| ⑨ ブランドメイキャップ | 2018 AW傾向と分析
最新ブランド商品 メイキャップテクニック展示&実習 |
| ⑩ トータルイメージ表現① | 年代メイク 50・60年代メイキャップ 展示&実習
クラシック・モダン |
| ⑪ トータルイメージ表現② | 年代メイク 70・80年代メイキャップ 展示&実習
エスニック・モダン |
| ⑫ ショーメイキャップ | 最新SSコレクションショーメイキャップ 展示&実習 |
| ⑬ 後期実技試験準備 | トータル表現のマップ制作 (自作フォーマルウエアの表現力) |
| ⑭ 後期実技試験 | 自作したフォーマルウエアの表現力実習 |

2コマ×14回

前期: 相モデル実習 後期: 個人実習

評価方法・対象・比重

授業作品(ノート)評価+試験評価+出席状況(学業評価70% 授業姿勢30%) [英数字評価]

主要教材図書

参考図書 MAKE-UP BEAUTY SABFA'S MAKE-UP

その他資料

記載者書名欄 斎藤 房枝

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13542	科名	ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位	1単位
科目コード	705000	科目名	操作・ヨガ	授業期間	通年

担当教員(代表) : 佐多 美佐

共同担当者 : 島津 智子

【授業概要、到達目標・レベル設定】

ホリスティックヘルスとしてのヨガ、呼吸法、瞑想法を通して、自己の心身の状態に目を向ける習慣を育てる。心身の調和と自己調整力を高め、自己の心身の健康管理や不調予防、ストレスマネジメントに役立たせる。体のしなやかさと精神面の安定を促し、内面からの美しさも磨く。

授業計画

コマ	テーマ・目的	授業内容
1	○ヨガを始める前に ○ヨガの準備、心構え	・ヨガの目的、メリット。自己の成長を目標にヨガに取り組む。 ・ヨガ呼吸法で心身をほぐす。
2	○ヨガの8ステップ ○意識すること	・体を整えるヨガから精神面を鍛えるヨガまでのステップ。 ・ヨガのポーズによって体の各部位や呼吸に意識を向ける。
3	○集中とリラックス ○持続すること	・基本の腹式呼吸の持続。その他、呼吸のタイミングと方法。 ・集中するポーズと力を抜くポーズによる緊張と弛緩のリズム。
4	○ヨガ的食事法 ○自己を整えるヨガ	・体に合った食生活。体质チェック。食の考え方について。 ・各ポーズの姿勢のチェック。
5	○自己分析力を高める ○心のヨガ	・自己の内面を知る5W1Hの活用。瞑想で内面を意識する。 ・呼吸のコントロール。
6	○前期テスト	・調息（呼気、吸気、止気）、ヨガポーズの実技試験。
7	○ヨガベーシック ○体のバランスを知る	・左右の動きがあるポーズで、体の状態を各部位ごとに知る。 ・弱い部分を強化しながら、左右のバランスを整える。
8	○ヨガベーシック ○集中力を高める	・集中力を高めるポーズで、全身の筋肉や自律神経を整える。 ・各人の柔軟度に合ったポーズのバリエーションで実習する。
9	○ヨガベーシック ○調息を深める	・体力、持久力、柔軟度、全身のバランスのレベルを高める。 ・調息の流れと一定のリズムの体得を目指す。
10	○ヨガベーシック ○各ポーズのポイント	・各ヨガポーズのポイントを注意して実習する。 ・各ヨガポーズをキープする時間の感覚を掴む。
11	○ヨガベーシック ○各ポーズのポイント	・各ヨガポーズのポイントを注意して実習する。 ・各ヨガポーズをキープする時間の感覚を掴む。
12	○復習・まとめ ○テストに向けて	・学んだヨガのポーズの復習とまとめ。 ・ポーズの流れ、姿勢と呼吸のチェックを重点的に。
13	○後期テスト	・数種のヨガポーズと腹式呼吸の実技試験。

【評価方法】

実技試験・出席・授業態度

主要教材図書

なし

参考図書 なし

その他資料 配布資料あり

記載者書名欄

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542 科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位 1 単位
科目コード 705300 科目名 ダンス基礎・バレエ	授業期間 前期

担当教員(代表) : 鶴見 未穂子	共同担当者 :
-------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

モデルとして活躍するためのベースである身体。自分の身体についてより具体的に学び、実感を深めていくためにバレエメソッドを学びます。そこから自由に動きを生むことも知っていきます。

【授業計画】

コマ	内 容	コマ	内 容
1	あいさつと、この科目を充実するためのオリエンテーション	16	
2	身体の柔軟性を（現状）確かめながら関節について考える	17	
3	身体の骨と筋肉、動き、足ウラマッサージから筋膜に働きかける	18	
4	バレエ基礎、プリエーおりたたむアンデオールを知る	19	
5	バレエレッスン 導入ストレッチのあと	20	
6	プリエ/タンジュ/ジュテ/ロンデジャンプアテール/フラッペ	21	
7	フォンデュ/デブロッペ/グランバットマン/アレグロ/グラン	22	
8	ジャンプ以上をバーを使用せずセンターでくりかえす	23	
9	5~8の復習・試験アンシェヌマン	24	
10	学んだ身体の動きを使ったインプロ	25	
11	試験	26	
12	後半 試験回答（ペーパーと動き）	27	
13		28	
14		29	
15		30	

【評価方法】

15分程で答えられるペーパーテスト/バレエ実技&ダンスインプロで多角的に評価 授業態度（平常点）も加味

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者氏名

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542 科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位 1 単位
科目コード 705400 科目名 ダンス応用・演技	授業期間 後期 ()

担当教員(代表) : 星 潤	共同担当者 :
----------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

昨今モデルがモデルとしてだけでなく映像広告やイベントへの起用、役者としての起用など「タレント化」はさらに進んでいる。SNS含めセルフプロデュース力も必要とされており、自己の魅力を引き出しどんな現場でも対応できる幅広い自己表現技術を身に着けたい。

演技は台本を用いて映像でも舞台でも通用する基礎のある発声、具体性と実感（リアリティ）の伴った、演技表現を行う。ダンスはJAZZをベースに、最新の流行を押さえた現代的なダンスで身体のラインと自己表現の魅せ方を学ぶ。

到達目標：演技…舞台を想定した台本芝居での自然な交流。ダンス…1分程度の現代的な振付で自己表現をする。

レベル設定：各外部オーディションに合格、対応できるレベル

【授業計画】

全7回

1. 授業概要説明。

演技…舞台芝居と映像芝居の違い、演技の基礎講義。

ダンス…踊る前の身体作り、ストレッチの重要性。

講師・アシスタントによる課題演技・ダンスのデモンストレーション

2. 演技…腹式呼吸・発声の基礎。

ダンス…ストレッチ、ポーズとムーブメントによる身体のラインの魅せ方

3. 演技…実感の伴ったセリフ、演技

ダンス…ストリートダンス的リズムトレーニング。リズムに乗っての自己表現。

4. 演技…相手との交流。エチュード（即興劇）によるリアルな交流。

ダンス…アイソレーション、ジャズダンスエクササイズ基礎。

5. 演技…演出通りに芝居をすること、演出家のフィードバックに対して柔軟に対応する力をつける。

ダンス…コンビネーション（振付）を短期間で正確に覚える力を身に着ける。

6. 演技…試験に向けグループワーク。グループで見合い、客観的に見て意見を交わす。

ダンス…コンビネーション（振付）をもとに自分なりの個性の出し方を探る。

7. 試験。講評

【評価方法】

最終授業時間内にて、4人1グループで演技・ダンスそれぞれ実技試験を実施。基準に基づき採点する。

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	なし

記載者氏名 星潤

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13542	科名	ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位	1単位
科目コード	705500	科目名	サーキットトレーニング	授業期間	通年（隔週）

担当教員(代表)： 小倉 紫絵香 (Shieca)

共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ピラティスを取り入れ、姿勢改善を行いながら基礎体力も養う。

また、身体を変える過程を通して自己管理能力も養う。

- ・ピラティスを取り入れて全身の状態を評価。自分自身でも把握する。
- ・脊柱や股関節の機能を改善しながら姿勢をよくする。
- ・その上で有酸素トレーニングと自重トレーニングを組み合わせ基礎体力をつける。
- ・目先の無茶なダイエットではなく継続やバランス（運動・栄養）の大切さなど基礎知識を学ぶ。

評価方法・対象・比重

身体的な引き締まり具合と動作を通しての持久力の測定。（学業評価70% 授業姿勢30%）[英数字評価]

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 小倉 紫絵香

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科2年 ファッションモデルコース	単位 1単位
科目コード 706500	科目名 ファッションモデル演習	授業期間 通年

担当教員(代表) : 斎藤 房枝	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など ファッションモデルに特化した実習現場に参加し、モデルとしての経験を積む。
--

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先 ・美容サロンコンポジット制作(モデル) ・ソアロンコンテスト(モデル) ・その他外部企業ファッションショー、ECサイト カタログモデルなど

評価方法 対象・比重 (学業姿勢・出欠状況) 受講__P

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者書名欄 斎藤 房枝

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13542	科名	ファッション流通科2年 ファッションモデルコース	単位	2単位
科目コード	403101	科目名	ファッション商品論・演習 A	授業期間	前期

担当教員(代表)：齋藤 房枝

共同担当者：

教育目標・レベル設定など

幅広い商品知識の中からアパレル商品について、商品の分類、種類の名称、色の効果と素材の知識を理解する。

更に新入生歓迎ショー作品（カジュアルウエア）の制作。バザー作品製作。一般的な商品知識を理解する商品マップの制作。

授業概要＝テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

<カジュアルウエア製作>

I. 一般知識

- ・カジュアルウエアとは
- ・トレンド解説

講義

II. カジュアルウエアの製作

講義・実習

- 1、製作条件（デザイン・素材）
- 2、作図及び作図実習（個人のアイテム別制作実習）
- 3、裁断、印つけ
- 4、仮縫い合わせ
- 5、バランス点検（試着補正）
- 6、本縫い（リメイクの仕方、要点含む）

III. レポート

- ・コーディネーション絵型

IV. 発表会

- ・トータルコーディネートをし発表（ウォーキング）

講義・実習

<バザー作品製作>

I. 基本方針、製作条件

II. ヘアアクセサリーの製作

III. レポート・展示発表

評価方法・対象・比重

カジュアルウエア作品評価 + バザー作品評価 + 出席率（学業評価70% 授業姿勢30%）[英数字評価]

主要教材図書

文化ファッション大系、ファッション流通講座

コーディネートテクニック・商品構成編／商品知識編

参考図書 なし

その他資料

実物参考標本

記載者書名欄 齋藤 房枝

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科2年 ファッションモデルコース	単位 3単位
科目コード 403102	科目名 ファッション商品論・演習 B	授業期間 後期

担当教員(代表) : 斎藤 房枝

共同担当者 :

教育目標・レベル設定など

フォーマルウエアの制作を通して、フォーマルウエアに適した素材の扱い方、縫製テクニックを修識させる。
フォーマルウエアに合う布地を使用したアクセサリー制作。

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

<フォーマルウエアの制作>

講義・実習

I. 一般知識

- ・フォーマルウエアとは・着装区分と名称・素材とその特徴

II. フォーマルウエア製作

1. 製作条件 シルキータッチのワンピース・ツーピース・スーツ
2. 作図 シフト型のワンピース
3. 作図実習及びパターンメイキング
4. 素材別裁断、印つけ
5. 仮縫い合わせ
6. 試着補正
7. アンダードレス、パニエについて
8. 本縫い
 - ・素材別扱いポイント
 - ・衿なし、袖なしの見返しつけ
 - ・コンシールファスナー
 - ・裾の始末

III. レポート コーディネーション絵型

IV. 発表会 各自トータルコーディネートを発表

<フォーマルアクセサリーの制作>

講義・実習

I. フォーマルアクセサリーの一般知識

II. アクセサリーの制作 (布地を使用したアクセサリーの制作)

III. レポート コーディネーション絵型

IV. 発表会 各自トータルコーディネートを発表

評価方法・対象・比重

フォーマルウエア作品評価 + アクセサリー作品評価 + 出席率 (学業評価70% 授業姿勢30%) [英数字評価]

主要教材図書

文化ファッション大系、ファッション流通講座
コーディネートテクニック・商品知識編

参考図書 なし

その他資料 実物参考標本、資料

記載者書名欄 斎藤 房枝

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位 2単位
科目コード 701670	科目名 トータルコーディネート	授業期間 通年()

担当教員(代表) : 黒沢友美	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など 200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

- ① ファッションコーディネートの基本的な知識と技術を理論に基づいて実践的に学ぶ。
- ② 客観的な視点に立ったコーディネートが組める。
- ③ コーディネートを論理的に捉えることで感性の理論化を目指す。

◇課題設定

1. テーマに沿ったコーディネートを実践する :情報収集する、表現方法を練る、具現化する
2. 成果発表で評価を受ける :課題ごとの考え方や具現化したものをお手に伝え他者評価を受ける
3. 年間の成果をルックブックとして編集する

◇授業概要(全28コマ)

1. オリエンテーション×1

「似合うとは」を考えコーディネートの本来の意味を理解する

2. 素材に視点を置いたコーディネート×6

同素材・異素材・柄のコーディネートの特徴を理解

5W1Hで素材に視点を置いたコーディネートを立案。リサーチ、実践、発表(課題)

3. 小物(アクセサリー)に視点を置いたコーディネート×6

ネックレスの扱い方と装い。デザインと体格とのバランスを理解

5W1Hでネックレスに視点を置いたコーディネートを立案。リサーチ、実践、発表(課題)

4. 体型カバーに視点を置いたコーディネート×8

錯視効果を体型カバーに応用し活用させる

体型の悩み別コーディネート提案を各種リサーチ、実践、発表(課題)

5. 着回しに視点を置いた組み合わせとスタイリングブックの編集、×7

主力アイテムを軸にした組合せを5つのポイント押さえて企画、実践、発表(課題)

ルックブックの企画立、編集(課題)

評価方法・対象・比重

出席日数(10%)、日々のプリントノート(10%)、課題(40%)、プレゼン(10%)試験(30%)

主要教材図書 文化ファッション大系ファッション流通講座⑦コーディネートテクニック演出編

参考図書

その他資料

記載者氏名 黒沢友美

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コドー	13542	科 名	ファッショント流通科 2年 ファッショントモデルコース	単 位	1 単位
科目コドー	608000	科目名	ファッショント情報	授業期間	通年（隔週）

担当教員(代表) : 高橋 優	共同担当者 :
-----------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

- ①ファッショント情報の流れと入手方法について学び、ファッショント情報を活用する事の重要性を理解する。
また、分析した情報をプレゼンテーションや様々な表現を通して、「人に伝える」力を身につける。
- ②市場牽引ブランド・注目ショップの最新プロモーションや、インフルエンサー・人気モデルの動向に注目し、今後の市場への影響や予測分析ができる力を身につける。

【授業計画】

コマ	内 容	コマ	内 容
1	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の説明 ・情報活用の重要性について ・ファッショント情報の種類について 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・リアル市場のアパレル商品や広告について（プロモーションやポージングなどの傾向把握）
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット分類について ・ブランディングについて 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション情報がどのように市場に反映されたかの確認 ・レポート製作
3	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者のイノベーター分類について ・一般的なシーズン MDについて 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・市場趨勢の把握について ・市場予測の振り返り
4	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション情報の把握とその分析について ・コレクション情報の市場への影響について 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション情報の把握とその分析について ・コレクションとリアル市場の照し合せ
5	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション分析 ・レポート製作 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・リサーチ手法について ・レポート製作
6	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの手法について ・レポート資料のプレゼンテーション 	13	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの手法について ・レポート資料のプレゼンテーション
7	<ul style="list-style-type: none"> ・市場調査の意味とその手法について ・店舗調査と、視察調査の実施 ・商品情報（2018AW）の収集と分析について 	14	<ul style="list-style-type: none"> ・トピックス資料作成の仕上げ ・展示資料におけるプレゼン手法について

【評価方法】

制作物+出席状況 (7 : 3)

主要教材図書

服飾図鑑・ファッショント情報誌・ファッショントキーワード・リソースセンター映像ルームコレクション映像など

参考図書

その他資料

記載者氏名 高橋 優

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科 名 ファッション流通科 2年ファッションモデルコース	単 位	2 単位
科目コード 902500	科目名 ファッション文化史	授業期間	通年

担当教員(代表) : 菊田 琢也	共同担当者 :
------------------	---------

概要

ファッションは、その時代の文化=生活様式（ways of life）を反映する。本授業では近現代のファッション史について様々な立場から概観し、その背景にある時代性を探っていくことで、ファッションが担う役割についての理解を深める。とくに、服を着る主体である身体の美的変遷、化粧や美容といった身体装飾の歴史について適宜言及していきたい。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	イントロダクション	16	プレタポルテ史(7):90年代の既製服
2	オートクチュール史(1):オートクチュールの成立と定義付け	17	アートとファッション(3):協業について
3	オートクチュール史(2):コレセツトからの解放をめぐって	18	まとめ(2)
4	アートとファッション(1):ジャポニズム	19	ファッションモデル史(1):ファッションモデルの登場から60年代まで
5	オートクチュール史(3):シャネルと近代デザイン	20	ファッションモデル史(2):70年代から現在まで
6	アートとファッション(2):シュルレアリズム	21	ファッションの現在史(1):ジェンダー
7	オートクチュール史(4):戦後のオートクチュール	22	ファッションの現在史(2):人種、民族、国籍、宗教
8	オートクチュール史(5):現在のオートクチュール	23	ファッションの現在史(3):ストリート
9	まとめ(1)	24	ファッションの現在史(4):ラグジュアリービジネス
10	プレタポルテ史(1):プレタポルテの成立と定義付け	25	ファッションの現在史(5):ポストインターネット
11	プレタポルテ史(2):60年代の既製服	26	まとめ(3)
12	プレタポルテ史(3):70年代の既製服	27	
13	プレタポルテ史(4):日本人と既製服(1)	28	
14	プレタポルテ史(5):日本人と既製服(2)	29	
15	プレタポルテ史(6):80年代の既製服	30	

評価方法・対象・比重

授業態度、授業内課題を重視する。学期末にレポートを提出してもらい、最終的な評価を判断する。

主要教材図書

毎回、プリントを配布する。

参考図書

その他資料

記載者氏名

2018 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科 名 ファッション流通科2年ファッションモデルコース	単 位 2単位
科目コード 503500	科目名 フォトショーティング	授業期間 通年

担当教員(代表) : 濑津 貴裕	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など

写真撮影を通し、自己表現の可能性を高める。

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- ・写真表現 課題のもとに写真撮影の基礎、ポージング、表現を学ぶ。
- ・課題製作 テーマのもと、創作活動をし自己表現・知識の幅を広める。
- ・コンポジット撮影 撮影されることでモデルとしての表現を学ぶ。
(スタジオ撮影、ロケ撮影の経験を踏む)

評価方法・対象・比重

提出作品 30%・出席状況 70%

主要教材図書

とくになし

参考図書

とくになし

その他資料

とくになし

記載者書名欄

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13542	科名	ファッション流通科2年 ファッションモデルコース	単位	2単位
科目コード	505000	科目名	メディアワーク	授業期間	通年(29コマ)

担当教員(代表) : 松尾一弘

共同担当者 :

【授業概要、到達目標・レベル設定】

フォトショップとイラストレーターの基本操作を習得させ、主にフォトショーティングの授業で撮影する写真を用いて、モデルオーディションなどに必要なコンポジットを魅力あるものに仕上げる
レベル設定：基本操作

【授業計画】

使用ソフト

Adobe Illustrator

Adobe Photoshop

Microsoft PowerPoint

指導内容

基本操作の説明とコンポジット他、他授業の課題制作の実習と仕上げの指導

イラストレーター：

- ・図形描画、着色、拡大と縮小、移動と削除、整列、パスファインダー。
- ・テキストツール、文字と文字のアウトライン
- ・ペンツール、ベジェ曲線の理解。
- ・画像の配置、画像のクリッピング

フォトショップ

- ・ブラシツール、消しゴムツール、着色、選択範囲、レイヤーの理解
- ・画像の切り抜き、合成、画像修正

制作課題

- ・コンポジット他 他授業の課題
- ・卒業制作のプレゼン資料
- ・メディアワークオリジナル課題 合同展示会DMデザイン 自由フォーマットコンポジット 雑誌のカバーデザイン

【評価方法】

S～C・F評価 学業50% 授業姿勢50%

主要教材図書

なし

参考図書

なし

その他資料

作例

記載者氏名 松尾一弘

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科 名 ファッション流通科1年2年共通	単 位 2 単位
科目コード 900291	科目名 ファッション英会話A B (自由選択)	授業期間 通年
900292		

担当教員(代表) : 薩田 須美子

共同担当者 : 原田千尋・薩田須美子・Trufant

科目概要 (教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。)

初步の英文法を学習している学生対象のコース。ファッション関係のトピックを中心に英語表現に慣れ、初步の会話の運用ができるようになる事を目指す。

1	オリエンテーション /お互いを知る		19	ユニット 20	ファッションショー	
2	ユニット 1/ユニット 2	Classroom English / 自己紹介	20			
3	ユニット 3	日常生活を説明する。	21	ユニット 22	ショッピング	
4			22	ユニット 22	ショッピング	
5	ユニット 4	進行形と未来形	23	まとめ		
6			24	ユニット 23	ショッピングをテーマ に大きな数字の扱い	
7	ユニット 5	好きな事、嫌いな事	25		を練習する。	
8			26	まとめ	総まとめ	
9	ユニット 6	CANを使った表現				
10	ユニット 13	ファッション・アイテム				
11	ユニット 14	色・柄の英語表現				
12						
13	まとめ	夏休み				
14	ユニット 15	素材・ケア				
15	ユニット 15	素材・ケア				
16	ユニット 16	ボディー・パーツ				
17	ユニット 17	コーディネーション				
18	ユニット 18	ファッションでよく使う 形容詞				

評価方法・対象・比重

出席点（30%）、小テスト・オーラルテスト（50%）・プレゼンテーション・ライティング（20%）を総合的に評価する。

主要教材図書 “*English for Fashion Students*” と担当教員の準備する配布物

記載者氏名 薩田 須美子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科1、2年共通	単位 2 単位
科目コード 900390	科目名 Oral Communications (自由選択)	授業期間 通年

担当教員(代表) : James Knight	共同担当者 :
-------------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

【授業計画】			
コマ	内 容	コマ	内 容
1	Present continuous	16	Expressing Past Future Ability
2	Time Expressions	17	Must VS Should
3	Countable/Non Countable	18	Medical Advice
4	Future Tense	19	Describing future Activities
5	Probability/Possibility	20	Nutrition-Quiz
6	Comparatives	21	Making Plans
7	Expressing Opinions	22	Telephone English
8	Agreement & Disagreement	23	Verb Tense Review
9	Superlatives-Quiz	24	Some VS Any-Quiz
10	Expressing Alternatives	25	Offering Help
11	Imperatives	26	Household Problems
12	Direetions	27	
13	Adverbs	28	
14	Describing Peoples Actions-Quiz	29	
15	Past Continuous Tense	30	

【評価方法】

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者氏名

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科1・2年	単位 2 単位
科目コード 900490	科目名 TOEIC (自由選択)	授業期間 (通年)

担当教員(代表) : 石井 真弓	共同担当者 : なし
------------------	------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

基本的な英文法を学んだ学生を対象に、TOEIC テスト対策として、リスニング、リーディングセクションを学習し、学生のスコア目標に到達するようとする。リスニングに関しては、話し言葉になれ、リーディングについては、文法の復習を取り入れ、語彙力もつけながら、速読読解を目指す。実際のビジネスシーンでもよく使われているフレーズも学習するので、将来的にもビジネスの場で役立つ。

レベルは初級の中位から上位まで。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション/ Unit 1: Daily life	15	Unit 8: Personnel Key word確認
2	Unit 1: Daily life 品詞を見分ける	16	Unit 8: Personnel 雇用・昇格・退職
3	Unit 2: Places 間違えた問題は正しく発音する	17	Halloween Special
4	Unit 2: Places 場所を表す単語	18	Unit 9: Management 労働者と労使関係
5	Unit 3: People 問題と選択肢を速く読む	19	Unit 10: Purchasing 応答問題の質問文
6	Unit 3: People 職業・役職の単語	20	Unit 10: Purchasing 売買の基本プロセス
7	Unit 4: Travel Key wordの確認	21	Unit 11: Finances 応答問題
8	Unit 4: Travel 海外旅行に必要な単語	22	Unit 11: Finances 収益・給料
9	Unit 5: Business ディクテーション	23	Christmas Special/Unit 12: Media
10	Unit 5: Business ビジネス用語・フレーズ	24	Unit 12: Media 会話・ショートトーク
11	Unit 6: Office シャドーイング練習	25	Achievement Quiz 2
12	Achievement Quiz 1	26	Review
13	Unit 7: Technology Key word 確認		
14	Unit 7: Technology 単語・ウェップサイト		

評価方法・対象・比重

平常点（出席、クラス参加）: 30% Quiz 1: 20% Quiz 2: 20% Achievement Quiz 1: 30% (春学期)

平常点（出席、クラス参加）: 30% Quiz 3: 20% Quiz 4: 20% Achievement Quiz 2: 30% (秋学期)

主要教材図書 Successful Keys to the TOEIC Listening and Reading Test 1 (4th edition) by Kiriha Shoten

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 石井 真弓

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コド 13542	科名 ファッション流通科1、2年合同	単位	2単位
科目コード 900990	科目名 中国語 (自由選択)	授業期間	通年()

担当教員(代表) : 鮎坂 江理	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

発音の土台「ピンイン」から始め、難関の「四声」「変調」「巻き舌音」をマスターします。入門段階では、単語を蓄積しながら文型入り、実践練習で会話表現を覚えます。

初級段階では、時制のニュアンス、意思の伝え方を学びます。中検準4級基準。準中級段階では、疑問表現を学ぶほか、物事の比較・類似・比喩表現についてトレーニングします。中検4級基準。

◎ マスター 発音練習	1コマ
講義内容:ゼロから中国語を学ぶ人を対象。発音の土台、「ピンイン」から始め、難関の「四声」、「変調」と「巻き舌音」を確実にマスターします。発音練習に伴い、単語を覚えるトレーニングを行います。	
◎ 入門1 基本文型 (代名詞・述語文・場所と方位表現)	3コマ
講義内容:単語を蓄積しながら、文型の学習に入ります。“是”を用いて「～である」という名詞から始め、形容詞を中心とする文、及び特殊な動詞“有”“在”を用いて「～に～がある、～は～にある」という所有・存在の意味を表す文に重点を置き会話力の向上を目指します。	
◎ 入門2 基本会話表現 (数詞・量詞・副詞・疑問文)	3コマ
講義内容:数を使って日付や時間を表現する言葉と分からぬ数や量を尋ねる言葉を学びます。また、量詞を使って簡単な構造文を覚えます。その上、実践練習に伴い、会話表現を覚えます。	
◎ 初級1 時制のニュアンス (完了/経験/継続を表す助詞及び動作の持続態)	7コマ
講義内容:ごく一般的な動詞を述語にする文について学習します。語順は英語に似てS.V.O.となります。英語と違い、動詞の語尾は人称・時制によって変化しません。助動詞“了”“着”“過”と“正在”を使い、時制自制のニュアンスを練習します。	
◎ 初級2 意思の伝え方 (前置詞)	2コマ
講義内容:会話も文書もよく使われている「前置詞」(日本語では、「～に、～で、～から、～まで、～のために」などに相当する)を中心として、同じ「前置詞」の異なる使い方を勉強します。そして、自分の意思をより正確に相手に伝える表現を練習します。	
◎ 準中級1 回数・時間・程度の表し方 (疑問文・比較文・連動式)	8コマ
講義内容:日本語と逆の順になる動作の回数や時間の長さを表す言い方、及び疑問を表す言い方を学習するほか、2つ以上の動作が含まれている連動文を勉強して、自らいろんな文章を作ります。同時に会話と聴解も前へ進んでいきます。	
◎ 作文演習	2コマ
講義内容:作文にはその材料となる単語の貯蔵を豊にしておく観念から、中国語の発想の基本的なものは何かを分析し、中国語への転換練習を行いながら、中国語の基礎を一步一步踏み固めていくようにトレーニングします。	

評価方法・対象・比重
授業内のミニテスト(グループ総合レポート提出 50%) ; ペーパーテスト(30%) ; 授業出欠率(20%)

主要教材図書 「中国語入門」 鮎坂江理編集
参考図書 「デイリーコンサイス中日辞典」 三省堂 杉本達夫他著、補足プリント(単語/構文サンプルなど)
その他資料 「中国語」 林台州など翻訳 池田書店

記載者氏名	鮎坂 江理
-------	-------

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科1・2年	単位 2 単位
科目コード 901090	科目名 日本語（自由選択）	授業期間 1年（通年）

担当教員(代表)： 松井敦美	共同担当者：
----------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

留学生が日本での生活、学校の授業内容を理解すること及び、自ら日本語をアウトプットする力をつけることを目標とする。日本語中級レベルの会話テキストを使用し、日常生活での様々な場面設定を使い日本語能力の向上を目指す。特に相手の話を「聞く」、自分から「話す」ことを中心に、それに加え「ファッション用語」を取り入れる。

【授業計画】			
コマ	内 容	コマ	内 容
1	①自己紹介／シャドーイング／ファッション用語	16	⑤友達を慰める励ます／シャドーイング／ファッション用語
2	⑥初対面の人と話す／シャドーイング／ファッション用語	17	⑦電話で伝言を頼む／シャドーイング／ファッション用語
3	⑧医者に症状を説明する／シャドーイング／ファッション用語	18	⑨相談をする1／シャドーイング／ファッション用語
4	⑨財布をなくして説明する／シャドーイング／ファッション用語	19	⑩相談をする2 グループ発表／シャドーイング／ファッション用語
5	②料理の作り方を教える／シャドーイング／ファッション用語	20	⑪面接の練習をする／シャドーイング／ファッション用語
6	⑯注文の間違いを言う／シャドーイング／ファッション用語	21	⑫面接の練習をする 発表／シャドーイング／ファッション用語
7	⑭変更の許可を求める／シャドーイング／ファッション用語	22	⑬進学について教えてもらう／シャドーイング／ファッション用語
8	⑮日常生活で頼む／シャドーイング／ファッション用語	23	⑭意見を出し合う1／シャドーイング／ファッション用語
9	⑯訂正を求める／シャドーイング／ファッション用語	24	⑮意見を出し合う／シャドーイング／ファッション用語
10	⑰手伝いを申し出る／シャドーイング／ファッション用語	25	シャドーイング／ロールプレイの総復習／ファッション用語
11	⑱注意されて謝る／シャドーイング／ファッション用語	26	終了テスト（ロールプレイ、ファッション用語）
12	中間テスト（ロールプレイ、ファッション用語）	27	
13	⑲復習（話題の共有）／シャドーイング／ファッション用語	28	
14	⑳飲み会に誘う／シャドーイング／ファッション用語	29	
15	㉑誘いを断る／シャドーイング／ファッション用語	30	

【評価方法】

出席25% ロールプレイ50% 筆記25%

主要教材図書	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ スリーエーネットワーク
参考図書	シャドーイング日本語を話そう！ 初中級編 くろしお出版
その他資料	留学生専門用語一覧（ファッション基礎語彙集）

記載者氏名 石井 このみ (リングページ)

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通専門課程1・2年	単位 1単位
科目コード 101091、101092	科目名 自由選択 A/B ニット	授業期間 (半期選択)

担当教員(代表) : 前田 亜希子	共同担当者 : 田才 由美子
-------------------	----------------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
ハンドニットの一般知識(素材・道具・編み地)について学ぶ。
棒針、鉤針の編み方の理解と作品作りの知識を習得する。
ファッションアイテムとしてコーディネートに活用できるニット小物を製作する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ニットの歴史、ニットの分類、用具説明、手編みの原理	16	
2	糸の巻き方、作り目の方法、JISについて	17	
3	棒針編み 作り目と針の持ち方。表目の編み方実習	18	
4	裏目、ゴム編み実習と伏せ止めとアイロンのかけ方	19	
5	鉤針編み 鉤針の持ち方。鎖編みと長編みの立ち上がり	20	
6	細編み、中長編み、長編みと円の編み方	21	
7	糸(太さ、ファンシーヤーン)の解説と糸見本帳作り	22	
8	ニットアイテムの作図、寸法について・作品のデザイン相談	23	
9	各自制作する作品についての指導	24	
10	ゲージについてとゲージの取り方JISの読み方	25	
11	各自の制作する作品についての進め方を指導	26	
12	作品のまとめ、仕上げ 作品提出	27	
13	発表会・授業の復習・まとめ	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重
提出物…80%
授業姿勢・出席率…20%

主要教材図書 講座 ニットの基礎技術 抜粋プリント
参考図書
その他資料

記載者氏名 前田 亜希子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通専門課程1・2年	単位 1 単位
科目コード 402993、402994	科目名 自由選択A・Bソーイング a(トップス)	授業期間 前期/後期(各1単位)

担当教員(代表) : 野原 美香	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

- ・ニット(カットソー)のトップスを制作
- ・スムース、フライスを中心とした布地で一重仕立てのトップスを制作する。
- ・マスターパターンと既存のパターンを用いて各自のデザインに応じた縫製方法を理解させる。
- ・発表会を行い各作品にあったコーディネートを考える。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	導入・デザイン相談・布地相談		
2	パターントレース・パターンアレンジ		
3	裁断・印付け説明・実習		
4	本縫い準備 縫製説明・実習・点検		
5	本縫い ミシン操作・レジロン糸の縫製の仕方 肩縫い・袖つけ		
6	本縫い 袖下・脇縫い		
7	本縫い 衿ぐり・袖口・裾の始末		
8	仕上げ 応用作品デザイン相談、パターン作り		
9	市場の商品の縫製仕様について 実習・点検		
10	本縫い 実習・点検		
11	本縫い 実習・点検		
12	仕上げ・まとめ・作品提出		
13	発表会		

S~C・F評価

評価基準: 実物作品40%、授業態度30%、出欠席30%

主要教材図書 文化ファッション大系服飾造形講座⑦服飾造形応用編Ⅱ(特殊素材)

参考図書

その他資料 FEMALE

記載者氏名 野原 美香

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通専門課程 1.2 年	単位 1 単位
科目コード 402995、402996	科目名 自由選択 A・B ソーイング b (ワンピース)	授業期間 前期／後期 各 1 単位

担当教員(代表) : 石井律子	共同担当者 :
-----------------	---------

概要 (教育目標・レベル設定など 200 作り字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します) 綿・化合繊を中心とした布地で一重仕立てのワンピースを制作する。 教科書の作図と既存のパターンを用いて各自のデザインに応じた制作方法を理解させる。 1年ではマスターパターンを使用したエプロン風。2年では原型を使用したAラインの半袖ワンピース
--

1コマ 導入・デザイン相談・布地相談
2コマ 実物作図・パターンアレンジ
3コマ 縫い代付パターン作り
4コマ パターン配列・布地裁断
5コマ 芯裁断・印し付け
6コマ 本縫い
7コマ 本縫い
8コマ 本縫い
9コマ 本縫い
10コマ 本縫い
11コマ 本縫い
12コマ 仕上げ・まとめ
13コマ 発表会

評価方法・対象・比重 S~C・F評価 評価基準 : 実物作品40%、授業態度30%、出欠席30%

主要教材図書 文化ファッション大系流通講座⑥コーディネイトテクックアパレル編 (商品構成)

参考図書 文化ファッション大系流通講座⑤コーディネイトテクックアパレル編 (商品知識)

その他資料 実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名 石井律子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通専門課程1・2年	単位 1 単位
科目コード 402997、402998	科目名 自由選択A・Bソーリング c (ボトムス)	授業期間 前期・後期 各1単位

担当教員(代表) : 内田 智恵	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します) パンツの基礎知識と下半身の体型を理解し、実物作品を完成させてコーディネートテクニックを学習させる。
--

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション	16	
2	デザイン相談・パターン展開	17	
3	パターン展開・パターン作り	18	
4	裁断・本縫い準備(縫い代始末など)	19	
5	本縫い準備	20	
6	本縫い デザイン線縫い	21	
7	本縫い デザイン線縫い	22	
8	本縫い 脇、股下縫い	23	
9	本縫い 股ぐり縫い	24	
10	本縫い ウエストの始末	25	
11	本縫い 帆上げ	26	
12	本縫いまとめ	27	
13	仕上げ 仕上げアイロン、提出、発表会	28	

S~C・F評価
評価基準: 実物作品40%、授業態度30%、出欠席30%

主要教材図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニックアパレル編Ⅱ(商品構成)
参考図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニックアパレル編Ⅰ(商品知識)
その他資料	実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名	内田 智恵
-------	-------

2018 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13542	科名	ファッション流通科 1・2年	単位	1 単位
科目コード	300191、300192	科目名	自由選択・アートフラワーA・B	授業期間	前期、後期 各 1 単位

担当教員(代表)：野口 恵子

教育目標・レベル設定など

アートフラワーの技術を基礎として、さまざまなコーディネートに使用できるアクセサリー作りを学ぶ。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- ・ アートフラワーについての一般知識・・・1コマ
- ・ マーガレットのコサージュ・・・3コマ
裁断の仕方、染色方法、花のまとめ方、ブローチピンのつけ方を学ぶ
- ・ 小花のコサージュ・・・3コマ
さまざまなアートフラワー用の布の扱い方、裁断の仕方、抜き型の種類、染色方法、花のまとめ方、装飾方法、ブローチピンのつけ方を学ぶ
- ・ あまり布で作るカメリア 4コマ
のり入れの方法、コテあての方法、花のまとめ方、ブローチピンのつけ方を学ぶ
- ・ 作品の発表会・・・1コマ
- ・ 市場調査・・・1コマ

S～C～F評価

評価基準：学業評価 90% 授業態度 10%

主要教材図書

なし

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者書名欄 野口 恵子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通専門課程 1・2年	単位 1単位
科目コード 304191、304192	科目名 自由選択 ハンディワーク A・B	授業期間 半期組交代

担当教員(代表): 齋藤美子	共同担当者:
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

ハンディワークの基礎知識(カラーエンブロイダリー、ビーズエンブロイダリー、スパングルエンブロイダリー、リボンワーク、つまみシャーリング)を理解することを目標とする。

実際の商品に取り入れた作品を調査し、服作りに応用発展できることを目標としたオリジナルファッショング小物を制作する。

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1 エンブロイダリー(9コマ)

布加工の技法や刺繍の表現・レースの技法を各種演習し、テキスタイル的に布に様々な表情をつける方法を習得する。

- ① シャーリング (布を縮める技法による表面効果の習得)(1コマ)
- ② カラーエンブロイダリー (刺繡糸を使用した刺繡の技術の習得)(3コマ)
- ③ スパングルエンブロイダリー、ビーズエンブロイダリー(ビーズやスパンコールを使った刺繡の技術の習得)(4コマ)
- ④ リボンワーク (リボンテープを止めつけて装飾的な表現をする)(1コマ)

2. オリジナルファッショング小物制作(4コマ)

①～④で習得した技術を使用し、ファッショング小物を制作する。

ブローチまたは、リメイク作品

授業方法 講義と演習

評価方法・対象・比重

制作物・授業態度による評価

作品：授業態度・出席状況 = 8 : 2

主要教材図書

文化ファッショング大系 服飾関連専門講座⑧ 手芸

参考図書 THE ART OF Manipulating Fabric (Colette Wolff)

その他資料 実物標本、段階標本

記載者書名欄 齋藤美子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通専門課程 1、2年	単位 1単位
科目コード 906091、906092	科目名 自由選択 きもの着付けA／B	授業期間 前期・後期各1単位

担当教員(代表) : 繩田 宏美	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

着物、浴衣の一般知識及び基本的な着装の方法を身に着ける。

設定時間内に着方ができるよう技術を身に着ける。

着物の格やTPOを理解したうえで時代に即したスタイリングができるることを目標とする

	内容
1	オリエンテーション・着物の歴史、素材・一般知識
2	半襟のつけ方・下着について・長襦袢のたたみ方
3	下着、肌長襦袢の着方・補正の仕方・長着(着物)について
4	長着(着物)の着方・着物のたたみ方
5	帯について・帯の結び方(お太鼓結び)
6	着物の着方 実技テスト練習
7	着物の着方 実技テスト練習
8	着物の着方 実技テスト練習
9	着物の着方 実技テスト
10	着付け(人に着付ける)について注意点
11	着付けの練習・撮影時の着付けポイント・伊達襟のつけ方
12	浴衣について・浴衣の着方・帯結びバリエーション
13	TPO・コーディネートについて、まとめ

評価方法・対象・比重

S～C・F評価 評価基準: 学業評価 80% 授業姿勢 20%

学業評価=実技試験、平常成績(授業内の応答、課題作品・実技の評価)

授業姿勢=出欠状況、授業課題提出状況など

主要教材図書 なし

参考図書 着物がわかる本

その他資料 プリント

記載者氏名 繩田 宏美

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通専門課程 1・2年	単位 1単位
科目コード 303093、 303094	科目名 自由選択・帽子 aA・aB (布帛)	授業期間 1年後期 1単位 (13コマ) 2年前期・後期 1単位ずつ (13コマ)

担当教員(代表) : 德満 真紀 共同担当者 :

概要 : アクセサリーの基礎として、布帛による基本的な帽子を製作し、知識と技術を取得する。

ファッション流通科 1年	科コード RB	科目コード 303052
スタイリストコース	科コード RC	科目コード 303093 303094
ショップスタイリストコース	科コード RD	科目コード 303093 303094
リテールプランニングコース	科コード RE	科目コード 303093 303094
ファッションモデルコース	科コード RF	科目コード 303093 303094
ファッションメイクコース	科コード RG	科目コード 303093 303094
グローバルビジネスデザイン科 1年	科コード RA	科目コード 303052
グローバルビジネスデザイン科 2年	科コード RA	科目コード 303093・303094

I. 帽子の一般知識導入…… (講義) 1コマ
1歴史・名称・素材・用具・かぶり方・マナー
2採寸しパターン決め

II. ベレー帽製作…… (講義・実習) 5コマ
1パターン製作
2裁断・印つけ・本縫い

III. 応用作品製作 (キャップ・クロッシュ・ハンチング・キャスケット) …… (講義・実習) 6コマ
1パターン製作
2裁断・印つけ・本縫い

IV. 発表会……1コマ
1作品を各自プレゼンテーション発表会

【評価方法】 1 S・A・B・C・F評価

評価基準 2 学業評価60% (平常成績 (課題作品の実技評価))
3 授業姿勢40% (出席状況、授業課題提出物状況)

主要教材図書

文化ファッション大系 ファッション流通講座③ 「コーディネートテクニックアクセサリー編 I」 文化服装学院編

参考図書 文化ファッション大系 ファッション流通講座③ 「コーディネートテクニック演出編 I」 文化服装学院編

その他資料

記載者氏名 德満 真紀

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13542	科名	ファッション流通科1、2年	単位	1 単位
科目コード	303095、303096	科目名	自由選択 帽子b A B	授業期間	半期(前期・後期)

担当教員(代表) : 夏目 幸恵

共同担当者 :

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

- ① ファッションコーディネートの演習に活用される帽子の応用編
- ② ヘッドドレスを2点制作する

◇制作課題

・ヘッドドレス(基本・応用)

個別に対応して制作する

◇授業概要(13コマ)

I. ヘッドドレスの基本(6コマ)

- ・着用目的とデザイン
- ・デザインと材料
- ・土台制作の要点
- ・土台にのせる装飾材料と装飾物の制作
- ・装飾の留め方要点
- ・仕上げ

II. ヘッドドレスの応用(6コマ)

- ・着用目的とデザイン
- ・デザインと材料
- ・土台制作の要点
- ・土台にのせる装飾材料と装飾物の制作
- ・装飾の留め方要点
- ・仕上げ

III. トータルコーディネート発表会(1コマ)

評価方法・対象・比重

学業評価 90% 授業態度10%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通専門課程 1・2 年	単位 1 単位
科目コード 302091、302092	科目名 自由選択 A・B バッグ	授業期間 前期・後期各 1 単位

担当教員(代表) : 中野 麗子 共同担当者 :

概要 (教育目標・レベル設定など 200 字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づき HP 上で公開します)

ファッションコーディネートに必要なアクセサリーの基本を学び、布地を使った一重のエコバッグと裏地つきの曲げまちのトートバッグの 2 種類を製作。

コマ	内 容
1	一般知識、スケジュール説明、エコバッグパターン作り
2	裁断
3	ポケット作り、手ひも作り
4	脇縫い
5	手ひもつけ、完成
6	曲げマチのトートバッグパターン作り
7	裁断
8	ポケット作り、付け見返し付け、組立て
9	外ポケット作り、手ひも作り
10	インソール芯貼り
11	手ひも付け
12	組立て
13	本体と中袋を合わせる、完成

評価方法・対象・比重

S～C・F 評価 評価基準 : 学業評価 60%、授業姿勢 40%

主要教材図書

文化ファッション大系流通講座④コーディネートテクニックアクセサリー編Ⅱ

参考図書 文化ファッション大系ファッション工芸講座③ バッグ

その他資料 実物参考標本、段階標本

記載者氏名 中野 麗子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542 科名 ファッション流通専門課程1・2年	単位 1単位
科目コード 500892、科目名 自由選択 ファッションデザイン画 a AB 500894	授業期間 前期・後期(半期)

担当教員(代表) : 坂本真由美

共同担当者 :

【授業概要、到達目標・レベル設定】

1年生の半期に学習した基礎技法をもとに、応用として様々な画材を加え
ファッションデザイン画の表現力を高めることを目標とする

【授業計画】

I・基本のポーズ (2コマ)

衣服が見やすいポーズを作成

II・ブランドづくり (1コマ)

それぞれのデザイン性を追求しブランドロゴとして表現する

III・素材研究 (3コマ)

多様なアパレル素材について特徴をつかむ

IV・デザイン発想 (2コマ)

オリジナルのデザイン画について

V・修了制作 (5コマ)

習得した技術と表現力を1枚の絵に構成する

【評価方法】

S～C・F評価／評価基準：学業評価80%、授業姿勢20%

主要教材図書 文化ファッション大系服飾関連専門講座④ ファッションデザイン画

参考図書

その他資料

記載者氏名 坂本真由美

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通専門課程 2年生	単位 1単位
科目コード 200691	科目名 自由選択 染色 A	授業期間 前期

担当教員(代表)： 吉村とも子 共同担当者：

概要（教育目標・レベル設定など 200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

各自が他教科の制作物に応用可能な各種染色技法を、実習を通して習得させる。
さらに、染色の観点からアパレル商品についての理解を深めることを目標とする。

- | | | |
|--------------|-------|--|
| 1. 染色概論 | (1コマ) | ・主な染料の種類と染色適性、染色の仕組み、染色条件について (講義) |
| 2. 絞り染め | (3コマ) | ・絞り加工による服飾素材作り
・繊維の染色性の違いと、染色適性 (講義・実習) |
| 3. 浸染 | (1コマ) | ・羊毛の性質について
・染色手順
・染色 (講義・実習) |
| 4. 縮絨加工 | (3コマ) | ・羊毛の縮絨性について
・繊維を生地にする(原毛からのフェルト制作)
・ニードルパンチの応用 (講義・実習) |
| 5. 摻染加工 | (3コマ) | ・プリント生地の成立と各種捺染方法について
・型紙捺染
・樹脂糊による加工方法 (講義・実習) |
| 6. 乾式熱転写プリント | (1コマ) | ・分散染料による乾式転写の原理および技法について (講義・実習) |
| 7. マーブリング | (1コマ) | ・インクによるマーブル模様表現について (講義・実習) |

評価方法・対象・比重

学業評価 70% 授業姿勢30%とし、総合評価する

主要教材図書

参考図書

その他資料 担当教員作成テキスト

記載者氏名 吉村とも子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科2年 ファッションモデルコース	単位 2単位
科目コード 980020	科目名 特別講義Ⅱ	授業期間 通年

担当教員(代表)：齋藤 房枝

共同担当者：

教育目標・レベル設定など

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

ファッション業界で求められるモデルになるには

- ・ 笑顔トレーニング
- ・ ファッションモデルに必要な栄養学
- ・
- ・ ファッションモデルの仕事
- ・ モデルの可能性と心構え
- ・ 美しさを引き出すウォーキングとエクササイズ
- ・ ビューティーヨガレッスン
- ・ モデル事務所から見るモデルのあり方
- ・ オーディション対策講座
- ・ ファッションジャーナリストの仕事
- ・ 役者について

その他スキルアップ講義

- ・ コレクション対策
- ・ パーソナルカラー（自分を輝かせる色を知る）
- ・ 日本舞踊
- ・ フリーランス活動条件として、確定申告について
- ・ フォーマルスペシャリスト検定対策
 - ・ ・ ・ ・ ファッションなどモデルとして必要な特別講義

評価方法

対象・比重 感想文（学業姿勢・出欠状況）受講__P

主要教材図書
なし

参考図書 なし

その他資料 プリント

記載者書名欄 齋藤 房枝

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科2年 ファッションモデルコース	単位 1単位
科目コード 930020	科目名 校外研修II	授業期間 通年

担当教員(代表)：斎藤 房枝	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など 学外の研修及び研修旅行（広島・福山）を通し、ファッション分野を幅広く理解させる。
--

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、

他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

・研修旅行 (12コマ)

広島（福山・市内）を中心に美術研修旅行

- ・永松はきもの資料館
- ・熊野筆 筆の里工房見学
- ・宮島・厳島神社

会社訪問

- ・MIYUKIビーズ工場見学

・校外授業 (3コマ)

- ・歌舞伎鑑賞教室
- ・モデル事務所見学（ポン・イメージュ）
- ・美術館見学

評価方法

対象・比重 出欠、レポート（学業姿勢・出欠状況）、受講__P

主要教材図書 なし
参考図書 なし
その他資料 プリント パンフレットなど

記載者書名欄 斎藤 房枝

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位 1単位
科目コード 616001	科目名 イベント実習A	授業期間 前期

担当教員(代表) : 増田 大助	共同担当者 : 平松 正美 中野 麗子 川井 佐江子 薫森 三義 砂生 政信 夏目 幸恵 斎藤 房枝
------------------	---

概要(教育目標・レベル設定など 200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ファッションショーの製作過程と各ポジションの役割分担を学ぶ。

アパレル演習で製作したカジュアルウェアを、新入生歓迎ショーとして発表する。

1. パート別会議 各パート顔合わせ

(パート名:企画・スタイリングアイテム制作・音効・照明・ヘアメイク・フィッター
映像(CG)・映像(メイキング)・アクセサリー・モデル・プレス・会場・舞台)

2. 各パート製作準備

3. パート長会議

4. テーマプレゼン・シーンプレゼン

5. シーンプレゼン

6. エフェクト諮詢

7. 作品提出

8. コーディネートチェック

9. リハーサル

10. 止め通しリハーサル

11. 通しリハーサル1

12. 通しリハーサル2

13. 最終リハーサル

14. ショ一本番準備

15. ショ一本番

16. 反省会・片づけ

評価方法・対象・比重 授業評価80% 学業評価20% [英数字評価]

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 増田 大助

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542 科名 ファッション流通科2年 ファッションモデルコース	単位 5単位
科目コード 970000 科目名 卒業研究・創作	授業期間 後期

担当教員(代表)：齋藤 房枝

共同担当者：

教育目標・レベル設定など

- ・ 2年間の学習の集大成として、卒業制作ショーを行う。
- ・ ファッションショーの企画、演出から作品製作まで、2年間学んだ知識と技術を結集し、発表させる。
- ・ 学生個々での研究創作とした作品制作及びプレゼンテーション・展示発表まで行う。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1・ショー作品の製作 2単位

企画パートで企画がデザインしたものを各クラスで、グループ製作。

トワル仮縫い、实物仮縫い、中仮縫い(アクセサリー合わせ)は

スタイルリストコース、ショップスタイルリストコース、

ファッションモデルコース、ファッションメイクアップコースで行う。

2・ショーの各パートの実働 2単位

企画、アイテム製作、照明、音効、会場、プレス、映像(CG・メーキング)、舞台

モデル、アクセサリー、ヘアメイク、フィッターなどの係を担当。

活動を通してファッションショーのしくみと効果的な、演出法を学ぶ。(反省会も含む)

(ファッション流通科2年全学生合同で行う)

3・ファッションモデルコースで学んだ集大成を発表 1単位

目的に合わせた各自のディレクションから、ファッション商品論Bで制作した

フォーマルウェア・アクセサリーなどを用い、撮影(フォトショーティング)、

ブック制作(トータルファッション)を総合的にまとめたプレゼンテーションを行い、

展示発表(ファッションメイクアップコースと合同)まで行う。

評価方法

対象・比重 (学業評価80% 授業姿勢20%) [英数字評価]

主要教材図書 織研新聞、情報誌、ファッション雑誌など

参考図書 なし

その他資料 参考プリント、参考標本、部分標本など

記載者書名欄 齋藤 房枝